

A区分・C区分共通  
No.1(実演芸術・メディア芸術)

令和6年度舞台芸術等総合支援事業(学校巡回公演)出演希望調書(実演芸術・メディア芸術 共通)

分野、種目(該当する分野、種目を選択してください。)

分野	音楽	種目	合唱
----	----	----	----

申請区分(申請する区分を選択してください。)

申請区分	A区分
------	-----

複数申請の状況(該当するものを選択してください。) ※B区分継続団体については、申請企画数から除く

複数申請の有無	無	申請総企画数	
---------	---	--------	--

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当するものを選択してください。)

※複数申請の有無で【無】を選択された場合は、未記入で構いません。(グレーアウトされます。)

複数の企画が採択された場合の実施体制	
--------------------	--

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	こうえきざいはんほうじんとうきょうにきかい 公益財団法人東京二期会	団体ウェブサイトURL http://www.nikikai.net
代表者職・氏名	理事長・清水雅彦	
制作団体所在地	〒 151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷1-25-12	最寄り駅(バス停) 千駄ヶ谷駅(JR中央・総武線各停)
電話番号	03-3796-1818	
ふりがな 公演団体名	こうえきざいはんほうじんとうきょうにきかい 公益財団法人東京二期会	団体ウェブサイトURL http://www.nikikai.net
代表者職・氏名	理事長 清水雅彦	
公演団体所在地	〒 151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷1-25-12	最寄り駅(バス停) 千駄ヶ谷駅(JR中央・総武線各停)
制作団体 設立年月	1952年2月	
制作団体組織	役職員 理事長 清水雅彦 常務理事 黒田博 常務理事 山口毅 理事13名 評議員16名	団体構成員及び加入条件等 団体構成員数 2680名 左記以外の主な団体構成員:声楽家 加入条件:二期会オペラ研修所修了生会員推薦、 入会オーディション
事務体制 事務(制作)専任担当の有無	他の業務と兼任の担当者を置く	本事業担当者名 山口 毅
経理処理等の 監査担当の有無	有	経理担当者名 野田泰江

本申請にかかる連絡先 (メールアドレス)	<a href="mailto:michiko-kaji@nikikai.net">michiko-kaji@nikikai.net</a>
-------------------------	--

制作団体沿革	<p>1952年、声楽全般にわたる研究と発表を目的に「二期会」が発足。  1977年、「財団法人二期会オペラ振興会」を設立し、大作や現代オペラの日本初演など、我が国におけるオペラ界の中核としてその成果に高い評価を得てきた。  2005年、声楽団体「二期会」と事業及び組織を再編・統合し、団体名を「財団法人東京二期会」と改称し、2010年公益財団法人に移行した。</p>		
学校等における 公演実績	2015年5月8日 小金井市内中学校音楽鑑賞教室 2015年5月27日 南山高等・中学校男子部・東京二期会公演 2015年6月12日 潤徳女子高等学校合唱祭 2016年5月13日 小金井市内中学校音楽鑑賞教室 2016年5月10日 小金井市内中学校音楽鑑賞教室 2017年5月13日 小金井市内中学校音楽鑑賞教室 2018年5月11日 小金井市内中学校音楽鑑賞教室 2019年5月11日 小金井市内中学校音楽鑑賞教室 2019年6月22日 潤徳女子高等学校合唱祭 2021年5月 小金井市内中学校音楽鑑賞教室 2022年5月 小金井市内中学校音楽鑑賞教室 2023年5月 小金井市内中学校音楽鑑賞教室	武蔵野市民文化会館 愛知県芸術劇場コンサートホール 西新井文化ホール たましんRISURUホール大ホール 武蔵野市民文化会館 武蔵野市民文化会館 武蔵野市民文化会館 武蔵野市民文化会館 西新井文化ホール 武蔵野市民文化会館 武蔵野市民文化会館 武蔵野市民文化会館	
特別支援学校等における 公演実績	2002年10月24日 本物の舞台芸術体験事業 東京都立北養護学校 1公演 2002年10月25日 本物の舞台芸術体験事業 東京都立葛飾養護学校 1公演 2006年10月5日 本物の舞台芸術体験事業 佐賀県立大和養護学校 1公演 2013年10月15日 次代を担う子どもの文化芸術体験事業 三重県立特別支援学校北勢きらら学園1公演		
参考資料の有無	申請する演目のWEB公開資料		
	※公開資料有の場合URL	2023年度巡回公演映像（第1部）.mp4 <a href="https://xgf.nu/G4B6U">https://xgf.nu/G4B6U</a> ダウンロード期限：2023年11月2日(木) 2023年度巡回公演映像（第2部）.mp4 <a href="https://xgf.nu/pvVnD">https://xgf.nu/pvVnD</a> ダウンロード期限：2023年11月2日(木)	
	※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード	ID:	
		PW:	

## 公演・ワークショップの内容

【公演団体名 公益財団法人東京二期会 】

対象	小学生(低学年)	○			
	小学生(中学年)	○			
	小学生(高学年)	○			
	中学生	○			
企画名	二期会合唱団 公演				
本公演演目 原作/作曲 脚本 演出/振付	<p>第1部 「行け、我が想いよ、黄金の翼に乗って」「フレンチ・カンカン」「希望の歌」 ※曲は一部変更になる可能性があります。</p> <p>第2部 モーツァルト作曲 オペラ『魔笛』ハイライト 演出:生田みゆき 日本語台詞:斉藤祐一</p>				
著作権、上演権利等の 許諾状況	各種上演権、使用権等の許諾手続きの要否	該当なし	該当コンテンツ名	公演時間 分	
	該当事項がある場合	権利者名	許諾確認状況		
演目概要	<p>第1部ではオペラ合唱の名曲、皆さんが知っている曲を二期会合唱団が披露します。オペラというとソロアリア(独唱)が印象的かもしれませんが、オペラはアリアや重唱だけでなく、合唱も重要な役割を担っていて、聴きどころ満載です。「行け、我が想いよ、黄金の翼に乗って」はイタリアオペラの傑作『ナブッコ』からの1曲ですが、単独で取り上げられることも多く、合唱曲の金字塔でもあります。イタリア語で披露しますので、オペラの雰囲気より味わっていただけます。「フレンチ・カンカン」は皆さんに「運動会の曲」としておなじみですが、実は『天国と地獄』というオペレッタの1曲です。プロの合唱団による振り付きの歌唱で、曲本来のおもしろさを実感してもらえます。「希望の歌」は皆さんも加わっていただき、全体で大合唱をいたしましょう。</p> <p>第2部では世界で最も上演されているオペラの一つ、モーツァルトの『魔笛』をハイライトで上演いたします。アリア、重唱そして合唱でバランスよく構成いたします。弊財団公演で活躍するソリストの起用、合唱団含め出演者全員が衣裳を着用し、質の高いオペラ鑑賞機会を提供可能です。</p>				
演目選択理由	<p>オペラ団体として、オペラの名曲を披露し、その魅力を伝えることは重要な役割と考えます。そこに、よく知られていて、皆で歌える曲もプログラムに入れることで、音楽の楽しみを共有するとともに、歌う楽しみ、聴く楽しみ両方を味わっていただけるプログラムです。</p> <p>第2部ではオペラを披露しますが、物語を音楽に乗せた舞台がどんなに魅力的か感じてもらうと同時に、実際に私共のオペラ公演で使用した本格的な衣裳を着けての歌唱は、見た目にも楽しく、総合芸術としてのオペラの魅力の一端を、このような点で感じて頂けるものと思います。</p>				
児童・生徒の共演、参加又は体験の形態	<p>ワークショップで取り組む合唱曲の成果発表も、本公演の位置づけのひとつとなります。ワークショップでの課題曲については、ベートーベンの「第九」をモチーフにした「希望の歌」を取り上げます。よく耳にすることのある曲を実際に歌ってみる楽しさを感じてもらえると思います。</p> <p>曲の習熟度によっては、シラーの詩の部分を実語(ドイツ語)で歌えるよう指導もいたしますので、音楽の世界を広げてもらうことができます。</p>				
出演者	<p>指揮:河原哲也、糸原裕介 ピアノ:関根寿代 ソリスト:湯浅桃子、清野友香莉、児玉和弘 他 ※日程により、ソリストはダブルキャストになる場合があります。 合唱:二期会合唱団 ※上記出演者は、都合により変更になる場合があります。</p>				
本公演 従事予定者数 (1公演あたり) ※ドライバー等 訪問する業者人数含む	出演者: 30 名	運搬		積載量: 4 t	
	スタッフ: 5 名			車長: 7.6 m	
	合計: 35 名			台数: 1 台	



【公演団体名 公益財団法人東京二期会 】

児童・生徒の 参加可能人数	ワークショップ	参加人数目安	50名
ワークショップ 実施形態及び内容	<p>各回50名までを対象に1日3回まで実施可能です。          主指導者1名と補助者2名(歌手、ピアニスト)で指導いたします。          はじめに、オペラアリアまたは二重唱1曲を指導者が披露し、その後事前に提示した課題曲と一緒に取り組みます。主指導者が司会も務め、合唱の楽しみや曲の解説、発声の仕方などをアドバイスします。          ここで取り組んだ合唱曲は本公演時に二期会合唱団と共に歌うことで、成果発表の機会につながることは、間違いありません。また、本公演で上演する『魔笛』についての解説を行います。子ども達に『魔笛』の作曲者であるモーツァルトについてのクイズを出すなどして、当日までにさらに作品に対する興味をもつ機会につながると考えております。          ワークショップ実施に際しては、実施校の担当の先生と事前に詳細な打ち合わせをし、対象となる学年とその子どもたちの能力(環境)に併せて実施出来るよう努めます。</p>		
ワークショップの ねらい	<p>指導者による目が行き届く規模を設定しています。各回の内容は基本的に同じですが、学年や習熟度に応じて回を分けていただくことも可能です。はじめにオペラからの1曲を聴いていただきますが、その際にも司会が聴く姿勢や聴きどころを解説し、拍手の仕方なども伝えますので、このワークショップには鑑賞指導の側面もございます。その後の課題曲歌唱では、指導者からの具体的なアドバイスを含む実技指導となります。ここで歌の知識、技術が向上することで、音楽への更なる興味喚起が可能となると考えております。『魔笛』の作品解説においては、子どもたちにクイズを出すなど、作品に対する関心度を高めることに務めております。          ワークショップの参加することにより、子どもたちがさらに合唱への興味をもつこと、そしてオペラについての知識を得られることが出来ることを期待しております。</p>		
その他ワークショップに 関する特記事項等			

本事業への申請理由

【公演団体名

公益財団法人東京二期会

】

## ①本事業に対する取り組み姿勢

弊財団では、オペラの魅力を伝えるため、年間を通し様々な取り組みを行っています。そのような中で耳にするのは、「もっと早くに知っていればよかった」「このような舞台ならば、親子で観たい」といった声です。

ワークショップを通してプロのオペラ歌手と音楽に取り組み、公演時には同じ舞台に立ったり、舞台作品を鑑賞したりすることで、自ら演奏する楽しみと同時に鑑賞の楽しみも見出せ、将来に渡っての聴衆層形成にもつながってくると考えます。

モーツァルトのオペラ『魔笛』は上述の通り世界で最も上演機会の多いオペラのひとつであるとともに、「子どものための魔笛」というような演目も数多く作られています。コミカルなキャラクター、試練を乗り越え自己を確立する若者たち、彼らを見守る賢者というように、多様な登場人物が織りなすストーリーは、時代を問わず、子どもたちの鑑賞に最適と言えます。モーツァルト作品の魅力を余すところなく享受できる60分間は、オペラ団体ならではの、長年に渡り全国の子どもたちに楽しんでもらった『魔笛』を、アップデートを加えて上演いたします。

オペラは総合芸術として、歌い手以外にも衣裳や照明等様々要素で成り立っています。60分の作品であってもそれは同様で、生のオペラに触れる機会である私どものこの事業を通じて、オペラの多面的な楽しみ方が少しでも見えるようになれば、と考えています。

## ②事業を効果的かつ円滑に実施するための工夫

ワークショップで指導者を務めるのは、これまでも様々な学年を対象に、数多くの指導を行ってきた歌手となります。各学校での音楽の授業内容や進捗、先生からのご要望等にお応えした形で実施することができますので、ご相談いただければと思います。

本公演で上演するオペラ『魔笛』は学校教材としてとりあげられることもあり、登場人物の関連図やあらすじ、見どころ、聴きどころを、例えば事前学習等される場合には、資料をご提供可能です。

ワークショップ、本公演いずれに関しても、できる限り実施校に対応し、積極的な事業を目指しております。

本事業に対する  
取り組み姿勢、および  
効果的かつ円滑に実施  
するための工夫

リンク先

【公演団体名 公益財団法人東京二期会 】

令和5年度  
ワークショップ  
実施の様子



R5年度  
本公演実施の様子

